

平成29年度における各構成団体の取組状況

機関名	取組状況
認定NPO法人 びわこ豊穣の郷	<ul style="list-style-type: none"> ・12月17日(日) 赤野井湾・小津袋クリーン大作戦 消波堤、沖産卵床付近、湖岸石組、赤野井2・赤野井3(南)でオオバナミズキンバイを含む特定外来植物の除去作業を行った。 ・3月31日(土) 予定(作業場所未定)
玉津小津漁業協同組合	見つけたら取る を目標に除去活動した結果、外来の水草は少なくなってきた。しかし手を緩めるとオオバナは繁茂してくるため、巡回監視に力を入れ取り組んでいる。
赤野井湾再生プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・6月25日(日) オオバナミズキンバイ・ゴミ除去作業 ・5月・8月 赤野井湾の4地点において水質調査を実施 ・1回／月 赤野井湾ウォッチャー活動の実施
近江ウェットランド研究会	<ul style="list-style-type: none"> ◆琵琶湖水系における外来水辺植物の生育状況調査の推進と情報の配信 昨年度までと同様に、琵琶湖水系の多くの水域で、外来水辺植物の生育状況調査を実施して、その結果を速やかに多くの関係者に配信した。 ◆京都市内の鴨川（琵琶湖疎水を含む）におけるオオバナミズキンバイ類調査 8月～10月に京都市内の鴨川（琵琶湖疎水を含む）で重点的な調査を実施して、この水域におけるオオバナミズキンバイ類の生育状況の大要を解明した。 ◆10/28(土) 高島市今川河口部：オオバナミズキンバイ類緊急駆除作業の実施 台風通過後の琵琶湖水位の急上昇に伴ない、高島市の今川河口部において、オオバナミズキンバイ類の大量流出・拡散が懸念されたため、多くの組織・団体・個人に呼びかけて、緊急駆除作業を実施した。 ◆12/3(日) 高島市主催の外来水辺植物駆除作業に参加 高島市主催の外来水辺植物駆除作業に参加。必要に応じて、作業対象地の選定や作業方法について多くの提案・助言を行なった ◆12/15(金) 竹生島北東部湖岸のナガエツルノゲイトウ駆除作業の実施 昨年度に引き続き、12/15に多くの組織・団体・個人の協力を得て、竹生島北東部湖岸のナガエツルノゲイトウ駆除作業を実施した。この作業は、もともと10月下旬に予定していたものであったが、台風に伴なう琵琶湖水位の上昇に伴ない延期を余儀なくされていたもので、水位が安定してきた12月中旬になって、ようやく実施することができた。
NPO法人国際ボランティア学生協会 (IVUSA)	<ul style="list-style-type: none"> ●除去活動 <ul style="list-style-type: none"> ・6月25日(日) 赤野井湾再生プロジェクト（第8回オオバナミズキンバイ除去活動） ・8月2日(水) 立命館大学とのオオバナミズキンバイ除去活動 ・9月7日(木)～9月10日(日) 琵琶湖外来水生植物除去大作戦2017 ・12月17日(日) オオバナミズキンバイ除去活動 ●広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・7月1日(土) 琵琶湖の日イベント オオバナミズキンバイ観察会 ・8月3日(木) FM草津でのラジオ出演 ・8月26日(土) 第7回マザーレイクフォーラム ・9月16日(土) イナズマロックフェス2017 ・11月4日(土) びわ博学生ミーティング ・11月18日(土) 大津市環境情報合同交流会 ・1月27日(土) 草津市こども環境会議 ・2月4日(日) 淡海の川づくりフォーラム
公立大学法人 滋賀県立大学 環境科学部	<ul style="list-style-type: none"> ・学部の4名の研究者による共同研究「湖沼周辺における水陸両生外来水生植物管理」を開始した。 ・8月24日(木)に「水陸両生の侵略的外来水生植物の管理に関するワークショップ」を琵琶湖博物館ホールにて開催した。 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアム「大学地域連携課題解決支援事業」の支援により、彦根市生活環境課及び学内学生サークルと協力して「学生と市民が主体で取り組むナガエツルノゲイトウ等の駆除大作戦」を行った。

平成29年度における各構成団体の取組状況

機関名	取組状況
大津市	<p>駆除作業の補助および処理手数料の負担(廃棄物焼却処理施設への受入れ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月27日(土) 龍谷大学ボランティア ・8月2日(水) 立命館大学ボランティア ・9月9日(土) 国際ボランティア学生協会(IVUSA)
彦根市	<ul style="list-style-type: none"> ●駆除活動 <ul style="list-style-type: none"> ・5月6日(土) 宇曽川 ・6月6日(火) 犬上川河口 ・6月19日(月) 薩摩・柳川 ・6月20日(火) 犬上川河口 ・6月24日(土) 湖岸 ・9月2日(土) 宇曽川 ●啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・8月1日(火)～8月27日(日) 子どもたちの環境学習パネル展(ビバシティ彦根) ・11月11日(土)・12日(日) ひこねエコフェスタ2017にてパネル展示(県立大学学園祭内) ・11月18日(土)・19日(日) パネル展示(聖泉大学学園祭内) ・12月3日(日) 環びわ湖大学・地域コンソーシアム交流会にて活動報告。 ●環境学習出前講座 <ul style="list-style-type: none"> ・4月24日(月) 県立大学生を対象 ほか13回実施 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス発電への活用(国際紙パルプ商事(株)、三重工ネウッド) ・炭化処理の検討(トレスバイオ技研、株式会社メセナ)
長浜市	<ul style="list-style-type: none"> ・市広報誌「広報ながはま(8/1号)」や市ホームページを通じて、ナガエツルノゲイトウをはじめとする外来種の拡散防止を市民に周知。
草津市	<ul style="list-style-type: none"> ・外来水生植物拡散防止についての啓発 ・オオバナミズキンバイ監視パトロールの実施
守山市	<ul style="list-style-type: none"> ・赤野井湾の再生を目指す団体である「赤野井湾再生プロジェクト」の活動(オオバナミズキンバイの監視、除去、啓発等の実施)に対し、報償費の支出および事務局支援 ・市内の自治会、環境団体、企業等で構成する「オオバナミズキンバイ除去大作戦プロジェクト」への参画(会議への出席、駆除作業への参加、琵琶湖外来水生植物対策協議会等の取組状況の情報提供など) ・「守山市ごみ・水環境問題市民会議」(本市が事務局を担当)等による啓発活動
高島市	<ul style="list-style-type: none"> ・7月15日(土) 橋爪樋門(新旭町饗庭)、代官川樋門(安曇川町南船木)にてボランティア等と協働でオオバナミズキンバイ、ナガエツルノゲイトウの駆除を実施。 ・10月28日(土) 今川河口付近(新旭町饗庭)ほか数か所にて、近江ウェットランド研究会、近畿地方環境事務所等と協働でオオバナミズキンバイ、ナガエツルノゲイトウの駆除を実施。 ・12月3日(日) 馬原樋門(新旭町饗庭)、橋爪樋門にて、ボランティア等と協働でオオバナミズキンバイ、ナガエツルノゲイトウの駆除を実施。
東近江市	<ul style="list-style-type: none"> ○特定外来水生植物駆除作業(伊庭の里湖づくり協議会) <ul style="list-style-type: none"> ・伊庭内湖の外来水生植物駆除及び漂着ごみの回収(7回/年) ○湖辺環境保全業務(能登川漁業協同組合) <ul style="list-style-type: none"> ・伊庭内湖の外来水生植物駆除及び漂着ごみの回収(6回/年)
米原市	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度に協議会で駆除した蓮池の外来水生植物(仮置)約9トンを直営にて処分した。 ・協議会の指導のもとで磯地区において承水溝(農業用水路)管理者とともに外来水生植物の除去作業を行った。

平成29年度における各構成団体の取組状況

機関名	取組状況
滋賀県琵琶湖環境部 琵琶湖政策課	●水草等対策技術開発支援事業（別紙参照） 4団体の侵略的外来水生植物に関する研究等の取組を採択
滋賀県琵琶湖環境部 下水道課	・草津市矢橋地先 中間水路域 オオバナミズキンバイ刈取り：刈取面積/12,100m ² 、揚陸重量/225t
滋賀県農政水産部 水産課	・国の水産多面的機能発揮対策交付金を活用して、漁業者が中心となって組織される活動組織が各所でオオバナミズキンバイの駆除を行った。
滋賀県土木交通部流域政策局 河川・港湾室	・八幡川（近江八幡市船木町）において特定外来生物のオオフサモの生育を確認したため、生育状況を協議会へ報告した。
滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	・オオバナミズキンバイ繁茂による溶存酸素濃度への影響評価に関する調査（別紙参照）
環境省 近畿地方環境事務所	・雄琴港周辺の再生防止モニタリング (ヨシ原の再生防止モニタリングについては、再生速度が速く、モニタリング頻度が課題) ・北湖で駆除及び侵入状況調査
国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所	・IVUSAが行う琵琶湖外来水生植物除去大作戦2017と連携し、国土交通省職員が自ら瀬田川で除去活動を実施。 ・瀬田川流域クリーン作戦で除去した外来水生植物の仮置場を提供。
(独)水資源機構 琵琶湖開発総合管理所	・水資源機構の管理用地である新浜ビオトープでのオオバナミズキンバイ駆除活動 6月29日(木)、9月6日(水)、9月26日(火)の3回実施

平成29年度における各構成団体の取組状況

機関名	取組状況
滋賀県琵琶湖環境部 自然環境保全課	<p>①侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・大規模群落に対する機械駆除事業の継続 ・小規模群落等、機械駆除が困難な群落に対する人力駆除 ・駆除済みエリアにおける、再生・回復状況監視と早期駆除の実施 ・駆除に必要な資材の購入、配付 ■生物多様性保全回復整備事業委託 <ul style="list-style-type: none"> ・琵琶湖国定公園に含まれない内湖および流入河川における駆除、巡回監視の実施 <p>②外来生物防除対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■外来生物に関する普及・啓発 <p>滋賀県内に生息している外来生物に関する情報を収集し、広報やインターネット等による情報発信や啓発資料を作成・配布し、県民への普及啓発を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/11(日)および6/24(土) 瀬田町漁協等による「瀬田川流域クリーン作戦」において潜水士とジェットポンプを投入した効果的な駆除作業の実演を行った。 ・3月 草津市志那中町の浮舟水質保全施設において、機械駆除の実演を予定。 ・3月 草津市新浜町の新浜ビオトープにおいて、機械駆除の実演を予定。 ■農地におけるナガエツルノゲイトウの侵入への対応 <p>長浜市、米原市、彦根市において、一部の農地にナガエツルノゲイトウの侵入が確認されたため、県や市の農業部局等と情報共有を図りながら緊急の除去作業を実施した。</p> <p>■多様な主体による駆除活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5/27(土) 龍谷大学学生ボランティアによる駆除への支援 ・6/11(日)、6/24(土) 瀬田川流域クリーン作戦との協働駆除を実施 ・6/25(日) 赤野井湾再生プロジェクトによる駆除への支援 ・7/6(木) 「びわ湖の日」環境美化活動の一環として県職員による駆除を実施 ・7/15(土) 高島市による駆除への支援 ・8/2(水) 立命館大学学生ボランティアによる駆除への支援 ・9/2(土) コープしがによる駆除体験への支援および講師の派遣 ・9/8(金)～9/10(日) NPO法人国際ボランティア学生協会(IVUSA)による「琵琶湖外来水生植物除去大作戦2017」への支援 ・9/26(火) 水資源機構による駆除への支援 ・12/3(日) 高島市による駆除への支援 ・12/15(金) 近江ウェットランド研究会による駆除への支援 ・12/17(日) 認定NPO法人びわ湖豊穣の郷による駆除への支援 <p>③水草等対策技術開発支援事業（琵琶湖政策課・自然環境保全課）</p> <p>事業者へ試験研究試料として駆除した外来水生植物を提供</p>